取扱説明書

目次

プレーヤーを初期化する

音楽以外のファイルの管理やプレーヤーへの転送

メニュー

環境設定

困ったときは

iriver PLUS4 でできること

iriver PLUS4 を使って、パソコンを使ったマルチメディアライフが幅広く楽しめます。
CD から録音した音楽ファイルや、パソコンで作成した画像ファイル * やデジタルカメラで撮影した写真ファイル *、さらに動画ファイル * やテキストファイル * などを変換して iriver のプレーヤーに転送することができます。また、プレイリストを作成して音楽ファイルを管理することで、オリジナルのアルバムを楽しむことができます。
* 対応プレーヤーのみ

iriver PLUS4 を使用するための必要なシステム構成

OS ： Windows® XP / Windows® Vista / Windows® 7（32bit）/ Windows® 7（64bit）
CPU ： Pentium4 1GHz 以上
メモリ ： 512MB 以上
ハードディスク空き容量 ： 30MB 以上
画面解像度 ： 1024 x 768（XGA）以上
インターネット接続環境（ブロードバンド推奨）

iriver PLUS4 を使用してプレーヤーへファイルを転送するまでの手順

❶ 準備する

・インターネットより iriver PLUS4 をダウンロードします。
・ダウンロードしたファイルを実行して、パソコンに iriver PLUS4 をインストールします。

❷ 対応ファイルを iriver PLUS4 に取り込む

・音楽ファイルは、音楽 CD などから作成できます。
・動画ファイルや画像ファイル、テキストファイル等はパソコンで作成できます。

❸ パソコンとプレーヤーを接続する

・プレーヤー搭載の USB 端子、もしくはプレーヤー付属の USB ケーブルでパソコンとプレーヤーを接続します。
（プレーヤーにより異なります。）

❹ プレーヤーにファイルを転送する

・USB を通じてファイルを転送します。
・音楽以外のファイル形式は、対応しているプレーヤーでのみ転送・動作が可能です。

iriver PLUS4 をインストールする

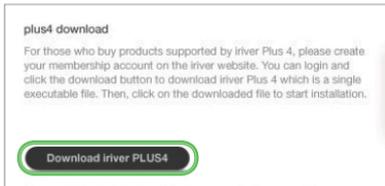
インターネット上から iriver PLUS4 をダウンロードしてインストールします。

※ iriver PLUS4 のインストールには、Administrator（管理者）権限を持つユーザーアカウントでログインする必要があります。

iriver PLUS4 のインストール手順

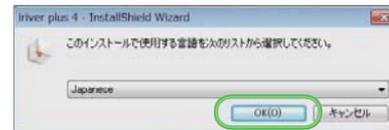
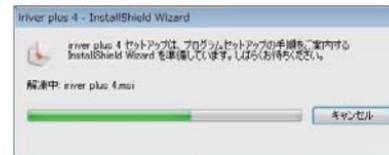
1. パソコンからインターネットに接続し、iriver のホームページにアクセスします。
   URL：http://www.iriver.com/index.asp

2. 「Plus4」をクリックし、「Download」をクリックします。

3. 「Download iriver PLUS4」をクリックします。
   ※ブラウザ側でダウンロードのブロックが発生する場合はブロックを解除して再度行ってください。

4. ダウンロード完了まで、しばらくお待ちください。

5. ダウンロード完了後、保存したファイルを実行します。

6. ユーザーアカウント制御が動作する場合は、「はい」をクリックします。

7. 「Japanese」が選択されているのを確認して、「OK」をクリックします。

8. インストール準備中です。暫くお待ちください。
   ＊ iriver PLUS4 のインストール中に、「ウィンドウズロゴテスト」に関する警告ウィンドウが表示されることがありますが、インストール作業に支障があるものではございませんので「続行」をクリックして進行してください。

❾ ライセンス条約を確認後「同意します。」をクリックし、「次へ」をクリックします。

❿「はい、'iriver plus 4' を今すぐ再起動します。」にチェックを入れ、「完了」をクリックします。

iriver PLUS4 の初回設定を行う

iriver PLUS4 をインストールした後、最初に行う作業です。
1 度行えば、再インストールするまで再設定の必要はありません。

iriver PLUS4 の初回設定手順

❶ デスクトップに作成されたアイコンをダブルクリックします。
＊インストール完了時に、iriver PLUS4 を再起動するように設定した場合は、自動で iriver PLUS4 が起動します。

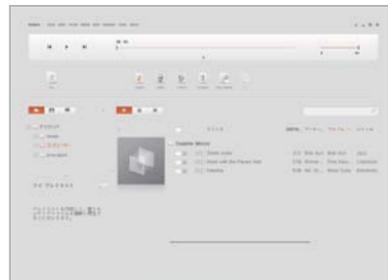
❷ ユーザーアカウント制御が動作する場合は、「はい」をクリックします。

❸ 起動中です。暫くお待ちください。

④「メディア登録ウィザード」が起動します。ここでは、iriver PLUS4 で読み込めるファイルを、パソコンから検索をかけて iriver PLUS4 に登録を行います。パソコン内の全てのデータを登録するには「全ディスクで検索」を、特定のフォルダのみ登録するには「フォルダの検索」をクリックし、「次へ」をクリックします。

* パソコン内に大量の対応ファイルが存在する場合、「全ディスクで検索」を行うと、作業に時間がかかる場合があります。

⑤ 検索が完了すると、結果が表示されますので、「閉じる」をクリックします。

⑥ 初回設定完了です。

次回起動以降のメディア登録ウィザードの起動方法

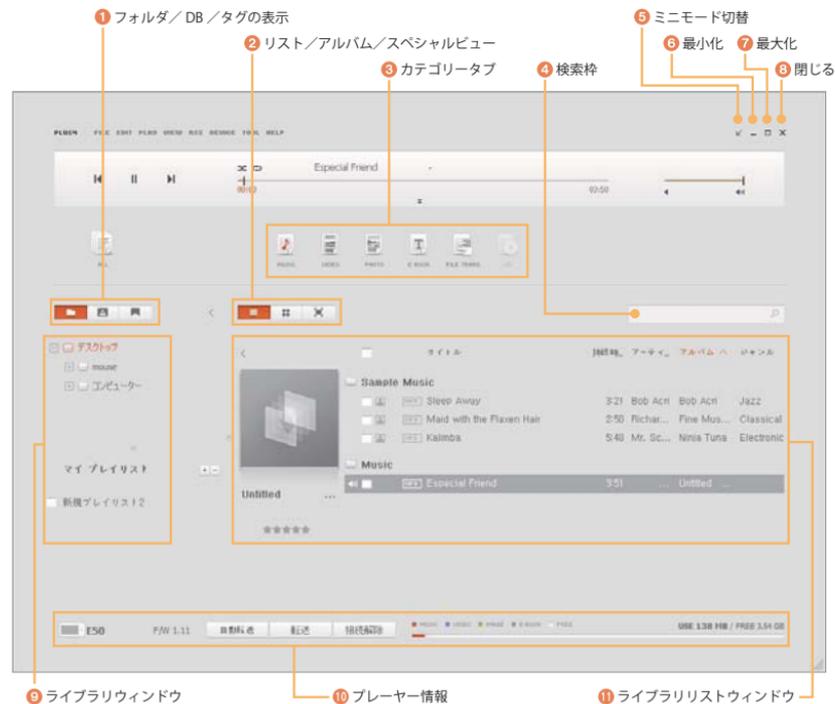
メディア登録ウィザードは、iriver PLUS4 を起動して、「FILE」メニューを開き、「メディア登録ウィザード」をクリックすることで起動可能です。2 回目以降は、こちらを使用してください。

画面構成とボタンの説明

iriver PLUS4 の画面に表示される情報と、ボタンの役割について説明します。

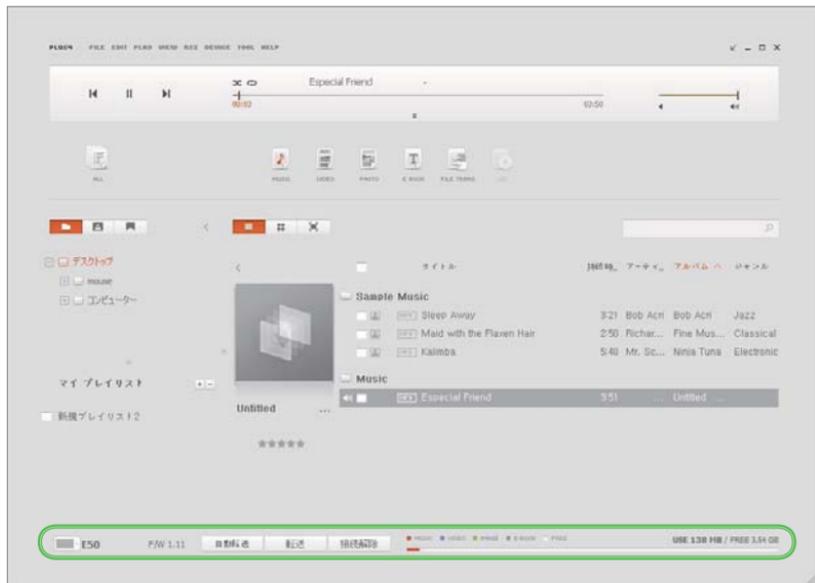
プレーヤーウィンドウの各部の名称

メディアウィンドウの各部の名称

1 フォルダ／ DB ／タグの表示
2 リスト／アルバム／スペシャルビュー
3 カテゴリータブ
4 検索枠
5 ミニモード切替
6 最小化
7 最大化
8 閉じる
9 ライブラリウィンドウ
10 プレーヤー情報
11 ライブラリリストウィンドウ

プレーヤーの接続／取り外し

iriver PLUS4 とプレーヤーを接続／取り外す方法を説明します。

パソコンとプレーヤーを USB で接続する

パソコンとプレーヤーを USB で接続してみましょう。iriver PLUS4 のウィンドウ下にプレーヤーの情報が表示されたら準備完了です。パソコンとの接続に関する詳しい内容はプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

＊ 正常に認識しない場合、プレーヤーへのデータ転送ができません。一度プレーヤーを取り外し、再度接続してください。

パソコンからプレーヤーを取り外す

1 ウィンドウ下部の「接続解除」をクリックします。

タスクバーからも取り外すことができます。

Windows7 の場合

2 プレーヤーを取り外します。

iriver PLUS4 のウィンドウからプレーヤーの情報が消えてから、パソコンからプレーヤーを取り外します。

＊ これらの操作を行わずにプレーヤーを取り外した場合、データもしくは機器が破損する場合があります。
＊ データ転送が行われていない状態で取り外してください。

音楽 CD から音楽をリッピングする

iriver PLUS4 で市販の音楽 CD をリッピング（録音）する方法を説明します。

リッピングの手順

音楽 CD のデータを iriver PLUS4 のライブラリへ録音します。音楽 CD からリッピングした音楽データはパソコンのハードディスクへ保存されますので、音楽 CD を取り出した後でもリッピングした音楽データを再生することは可能です。

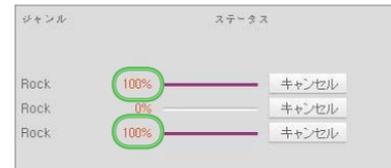
1 音楽 CD をパソコンの光学ドライブに挿入します。

2 カテゴリータブの「CD」をクリックします。

3 音楽 CD の楽曲情報が自動で表示されない場合には、ライブラリリストウィンドウ右下の「CD 情報の検索」をクリックします。
＊ 楽曲情報を取得できるのは市販の音楽 CD のみとなります。CD-R 等に作成したオリジナル CD では楽曲情報の取得はできません。

4「リッピングの開始」をクリックします。
＊ リッピング中はそれぞれのトラックに経過状態が表示されます。
＊ リッピングを中止するときは「リッピングの中止」をクリックします。

5 全楽曲リッピングを行う場合は、作業完了までお待ちください。一部の曲のみリッピングを行う場合は、リッピング中に不要な曲の右端にある「キャンセル」をクリックして、リッピングを中止してください。

6 リッピングを行った楽曲の経過状態が、全て「100%」になったのを確認して、「取り出し」をクリックします。

楽曲情報を編集する

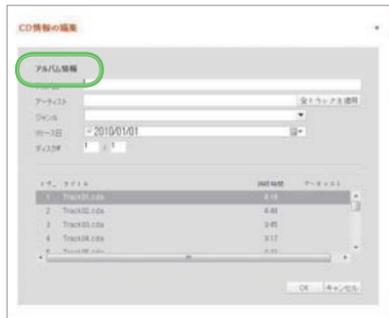
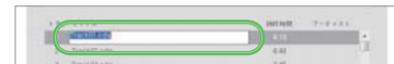
音楽 CD からのリッピングの際、自動で楽曲情報の収集ができなかった場合等に、手動で編集する方法を説明します。

リッピング前の楽曲情報の入力手順

オリジナルの音楽 CD や、インターネット接続ができない環境では楽曲の情報収集ができません。こういった場合に手動入力を使用します。

＊ 過去に情報が無い状態でのリッピングを行い、パソコンに保存された音楽ファイルの名称・フォルダ名を変更していない状態で再度情報なしでリッピングを行った場合、既存データに上書きされますのでご注意ください。

1 情報の収集ができなかった場合、右のメッセージが表示されますので、「はい」をクリックします。

2「アルバム情報」の項目をそれぞれ入力します。

3 トラックごとのタイトルとアーティストの情報を入力します。
同様に全ての情報を入力します。

4 入力完了後、「OK」をクリックします。

5「OK」をクリックします。

6 リッピングを開始します。

リッピング後の楽曲情報の編集手順

❶ ライブラリリストウィンドウから、編集したい楽曲を右クリックし、「音楽情報の編集」をクリックします。

❷ それぞれの情報を入力します。

❸ 入力完了後、「音楽情報の保存」をクリックします。

＊ 情報編集中のファイルと同じライブラリリスト内に別の音楽ファイルがある場合、左下の「前へ」「次へ」をクリックすることで他のファイルの情報を変更することが出来ます。
＊ 編集した情報を保存せずに破棄して終了する場合は、「閉じる」をクリックします。この操作を行っても情報を保存する前の内容は破棄されません。
＊ 改めてネット上で情報の収集を行うには、「音楽情報の検索」をクリックします。

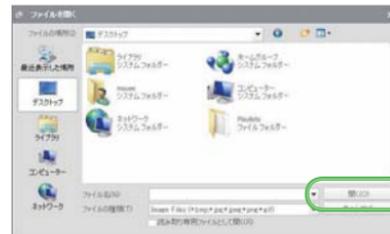
アルバムアートの登録

アルバムアートは、アルバムのジャケットイラストを登録し、どのアルバムに収録されていた楽曲かを識別する為のものです。
アルバムアートの登録は「音楽情報の編集」内で行います。

❶ アルバムアートを登録したい楽曲を右クリックし、「音楽情報の編集」をクリックします。

❷ アルバムアート表示枠下の「ファイルを開く」をクリックします。

❸ 画像を指定し、「開く」をクリックします。
＊ アルバムアートに使用できる画像形式は、BMP・JPEG・PNG・GIF です。

【JPEG ファイルの推奨サイズ】
ファイルサイズ 200X200
容量 50KB 以下

❹ 指定した画像が枠内に表示されていることを確認し、「音楽情報の保存」をクリックします。
＊ アルバムアートの表示枠は正方形となっており、縦横比の異なる画像を指定した場合、自動で比率が調整されます。縦横比率を保持して登録を行う場合は、予め正方形にトリミングした画像をご用意ください。

音楽ファイルをライブラリに追加する

iriver PLUS4 のライブラリに、パソコンに保存されている音楽ファイルを追加する方法を説明します。

■ライブラリの音楽ファイルについて

iriver PLUS4 のライブラリリストには、オーディオ CD から取り込んだ音楽、インターネットからダウンロードした音楽、パソコンにすでに保存されている音楽を追加できます。
音楽ファイルをライブラリに追加すると、iriver PLUS4 で再生したり、特定の曲だけを集めたプレイリストを作成して簡単に便利に音楽ファイルの管理や編集ができます。

■パソコンのハードディスクとライブラリリスト

ライブラリリストに音楽ファイルを追加すると、iriver PLUS4 で活用できるデータベースとして登録されたことを意味し、音楽ファイル自体が iriver PLUS4 内に保存されるわけではありません。音楽ファイル自体はパソコンのハードディスク内に保存された状態のままです。

ハードディスク内でファイルを移動、削除、ファイル名の変更をした場合、iriver PLUS4 はこれらのファイルの検出、転送ができなくなります。そのため、もう一度ライブラリリストに追加することが必要になります。

＊ 検出されなかったファイルはマークが表示されます。

パソコンに保存されている音楽ファイルをリストに追加する

1 「FILE」メニューの「メディア登録 ...」をクリックします。

2 目的のファイルが格納されているフォルダもしくはディスクを指定して「追加」をクリックします。右側に追加したファイルのカテゴリが表示されますので、そのまま「次へ」をクリックします。

＊ ファイル単位での登録はできません。

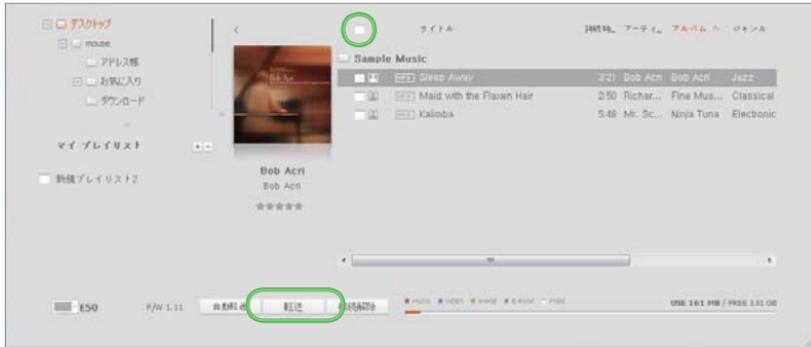
音楽ファイルをプレーヤーへ転送する

ライブラリリストにある楽曲ファイルをプレーヤーに転送します。
＊プレーヤーの空き容量が不足していると、転送が中断されます。ご注意ください。

パソコンに保存されている音楽ファイルをリストに追加する

1. 付属のケーブルでプレーヤーとパソコンを接続します。
   プレーヤーを認識すると、メインウィンドウとは別に、プレーヤー側のウィンドウが新たに開きます。

2. 転送したい楽曲のチェックボックスにチェックを入れます。「タイトル」の左にあるチェックボックスをクリックすると、現在登録されている全ての音楽ファイルを選択します。

3. ウィンドウ下にある「転送」をクリックします。

転送中はステータス画面に転送状況が表示されます。

4. 転送完了後、プレーヤーを取り外します。

＊ 転送が完了したら、音楽ファイルは プレーヤー側のウィンドウに表示されます。
＊ 511 文字（パス名とファイル名を合わせた半角英数字）を超えるファイルは転送できません
＊ ファイルを直接プレーヤーウィンドウのファイル表示枠にドラッグ＆ドロップすることでも転送は可能です。

プレーヤー内のファイル・プレイリストの管理

プレーヤーに転送されたファイルの管理方法を説明します。

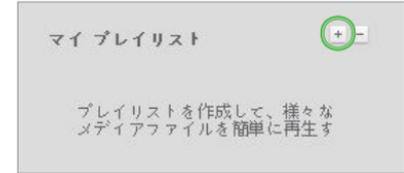
プレーヤーに新しいプレイリストを作成する

1. 「マイプレイリスト」内の「＋」をクリックします。

2. 新規プレイリストの名前を入力して、プレイリスト名を入力します。
   ＊ iriver PLUS4 で取り込みをおこなったアルバムは、自動的にプレイリストが作成されます。

3. プレイリストに入れたいファイルをクリックし、作成した「iriver」のリストにドラッグ＆ドロップします。

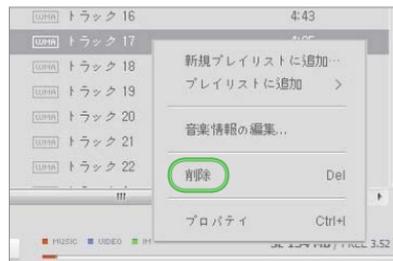
   ＊「Shift」キーを押しながらクリックすることで範囲指定、「Ctrl」キーを押しながらクリックすることで個別に複数個指定することが可能です。

4. プレーヤーに登録するプレイリストにチェックを入れ、「転送」をクリックします。

プレーヤーの音楽ファイル・プレイリストを削除する

❶ 削除したいプレイリストもしくはファイルを右クリックし、メニューより「削除」をクリックします。

＊ ファイルを複数個削除する場合には、「Shift」キーを押しながらクリックすることで範囲指定、「Ctrl」キーを押しながらクリックすることで個別に指定が可能です。その後右クリック→「削除」をクリックしてください。

「プレイリストを削除する場合」

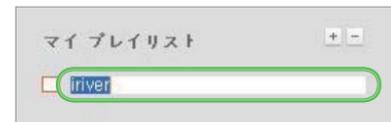
「ファイルを削除する場合」

❷ 確認メッセージが表示されますので、「はい」をクリックします。

「プレイリストを削除する場合」

「ファイルを削除する場合」

プレーヤー内のプレイリスト名を変更する

❶「マイプレイリスト」内の名前を変更したいプレイリストを右クリックし、「名前の変更」をクリックします。

❷ 現在のプレイリスト名を削除して、新しい名前を入力し、「Enter」キーを押します。

プレーヤーの情報を見る

iriver PLUS4 の画面右下に表示される情報でプレーヤーの空き容量などの情報を知ることができます。

パソコンで音楽を再生する

iriver PLUS4 はパソコンで音楽再生を楽しむのに便利な機能をもっています。

■ライブラリに追加された音楽ファイルについて
ライブラリウィンドウおよびライブラリリストウィンドウから、再生したい音楽ファイルを選択します。
プレーヤーウィンドウの ▶ をクリックします。

■音楽 CD の再生
音楽 CD がパソコンの光学ドライブに挿入されている場合、CD 内の音楽データのリストはリストウィンドウに表示されます。

再生中の操作

・シャッフル再生やリピート再生が可能です。ボタンの説明 ④⑤ をご覧ください。
・イコライザの説明は、TOOL メニュー ⑦ をご覧ください。

スペシャルビュー

アルバムアートの上にあるボタンのうち、右のボタンをクリックすると「スペシャルビュー」が起動します。

① アルバムアート

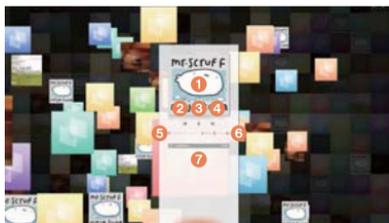
② 前

③ 再生／一時停止

④ 次

⑤ プログレスバー

⑥ ボリュームスライダー

⑦ 再生曲名／再生ファイルの全体時間

＊ スペシャルビューを終了するには、画面右上の「×」をクリックします。スペシャルビューの終了のみで、iriver PLUS4 はこの操作で終了しません。

音楽ファイルの編集をする

iriver PLUS4 に登録された音楽ファイルの編集を行う方法を説明します。

自分の評価をつける

iriver PLUS4 では、音楽ファイルごとに自分の評価を 5 段階でつけることができます。
この評価は対応するプレーヤーで、曲選択の指標として使用することができます。

① 評価を設定したい音楽ファイルを右クリックします。

② 「評価」をクリックし、表示された「★」マークをクリックして、評価を設定します。

③ アルバムアート下の評価枠に、設定した評価が表示されます。

＊ 評価を変更するには、同様の操作で行います。
＊ 評価を外す場合は、「なし」をクリックします。

「評価なし」　「評価 5」

FM ラジオ放送局の周波数設定をする

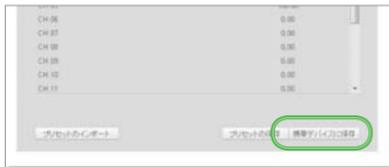
iriver PLUS4 で設定した FM ラジオ放送の周波数をプレーヤーに転送できます。
この操作を行うには、パソコンとプレーヤーが接続されている必要があります。

周波数を設定する

1「DEVICE」をクリックし、「ラジオチャネルの設定」をクリックします。
＊ プレーヤーが接続され、iriver PLUS4 側で認識しているときに表示されます。

2「ラジオエリアの設定」で「日本」をクリックします。
＊ プレーヤーによってはラジオエリアの設定が表示しない場合もあります。

3 チャンネルごとに受信する「局名」と「周波数（MHz）」を入力します。

4 入力完了後、「携帯デバイスに保存」をクリックします。
＊編集した情報を保存する時に「プリセットの保存」を選択すると、データに名前を付けてパソコンに保存することが可能です。地域ごとの設定を保存してプレーヤーに入れ替えることができるので便利です。

ファームウェアの更新

iriver PLUS4 を通じて、プレーヤーのファームウェアの更新を行う方法を説明します。

自動更新

プレーヤーの接続時に自動的にファームウェアのバージョンを確認し、現在のプレーヤーのものより新しいデータに更新されている場合は、メッセージを表示します。そのまま指示に従って、ファームウェアの更新を行うことが可能です。

1「TOOL」→「環境設定」→「通常」とクリックします。

2「デバイスを接続したときに最新ファームウェアを自動チェック」にチェックを入れ、「OK」をクリックします。
＊ 初期状態は自動更新が有効になっています。

手動更新

自動更新が正常に動作しない場合、もしくは作業後にファームウェアの更新状況を確認したい場合には、手動でも行うことができます。

1「DEVICE」→「ファームウェアの更新」とクリックします。

2 ファームウェアのチェックが始まります。現在のファームウェアが最新版であれば終了し、更新情報があれば更新画面に移行します。

プレーヤーを初期化する

iriver PLUS4 を使用して、プレーヤーを初期化（フォーマット）する方法を説明します。

初期化方法

プレーヤーが正常に動かなくなった場合にのみ使用してください。初期化を行うことで改善する場合があります。また、一度に全てのデータを削除するときにも使用できます。
初期化するとプレーヤーのメモリに保存されたデータは全て削除されます。削除したデータを復旧することはできません。

❶「DEVICE」をクリックし、「ディスクの初期化」をクリックします。

❷「開始」をクリックします。

❸ 初期化が開始されます。初期化が完了したら「終了」をクリックします。
＊ 初期化中にプレーヤーをパソコンから取り外したり、パソコンをシャットダウンしないでください。
＊「終了」をクリックすると、プレーヤーがパソコンから自動的に切断されます。初期化の確認や、新たにデータをプレーヤーに転送するには、一度プレーヤーをパソコンから取り外し、再度接続・認識させてください。

音楽以外のファイルの管理やプレーヤーへの転送

iriver PLUS4 は音楽ファイルだけでなく､ライブラリに追加することで画像ファイル･文書ファイル表示や動画ファイルの再生の他､対応プレーヤーへの転送が行えます。

ファイルのライブラリ追加

❶ カテゴリータブから追加したいカテゴリーをクリックします。

❷「ライブラリウィンドウ」および「ライブラリリストウィンドウ」より、ライブラリに追加したいファイルが格納されているフォルダをクリックします。

❸ 対応ファイルが見つかると、自動でライブラリに登録されます。プレイリストを作成・登録することも可能です。
＊ 画像ファイルの対応形式は、JPEG・BMP・GIF です。
＊ 動画ファイルの対応形式は、AVI・WMV・MPEG です。
＊ テキスト ファイルの対応形式は、TXT・DOC・PDF です。

＊ 上記の対応形式は iriver PLUS4 の対応形式であり、プレーヤーへの転送可能形式はプレーヤー側の対応状況に依存します。

プレーヤーへの転送

❶ 転送したいファイルを選択します。
＊「Shift」キーを押しながらクリックすることで範囲指定、「Ctrl」キーを押しながらクリックすることで個別に複数個指定することが可能です。
＊ プレイリストを作成することで、より分かりやすいかたちで転送を行うことができます。
＊ 動画ファイルは転送の前に変換を行う必要があります。

❷「転送」をクリックします。
＊ 転送中はプレーヤーを取り外したり、パソコンをシャットダウンしないでください。

メニュー

iriver PLUS4 を使用する上で欠かせないメニューの内容を説明します。

FILE メニュー

対応ファイルのライブラリへの登録および、プレイリストの作成に使用します。

① パソコン内の対応ファイルを自動で検索・登録を行う「メディア登録ウィザード」を起動します。

② 手動で対応ファイルの登録を行います。

③ マイプレイリストに新しいプレイリストを作成します。

④ 現在選択しているファイルの情報を表示します。
＊ ファイルを複数選択した状態で行った場合は、最初に選択したファイルの情報のみが表示されます。

⑤ iriver PLUS4 を終了します。

① メディア登録ウィザード
② メディア登録… Ctrl+O
③ 新規プレイリスト…
④ プロパティ Ctrl+I
⑤ 終了 Alt+F4

EDIT メニュー

iriver PLUS4 に登録されているファイルの削除に使用します。

① 選択したファイルを、iriver PLUS4 内の登録から削除します。
＊ 実際のファイルは削除されません。

② ライブラリリストウィンドウ内の全てのファイルを選択します。

PLAY メニュー

音楽ファイルや動画ファイルの再生に関する操作に使用します。

① ファイルの再生および、再生中の一時停止を行います。

② ファイルの再生を停止します。

③ １つ前のファイルに移動します。

④ １つ後のファイルに移動します。

⑤ ランダムに並べ替えた順番で再生します。

⑥ リピート設定を解除します。

⑦ 複数選択している状態でも、現在再生している 1 曲のみを繰返し再生します。

⑧ 選択されたファイルを繰返し再生します。

⑨ 音量を上げます。

⑩ 音量を下げます。

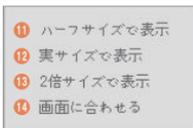
⑪ 消音にします。

① 再生 / 一時停止
② 停止
③ 前へ
④ 次へ
⑤ シャッフル
⑥ リピートなし
⑦ 1曲リピート
⑧ すべてリピート
⑨ ボリューム アップ
⑩ ボリューム ダウン
⑪ ミュート

VIEW メニュー

メインウィンドウおよび再生画面の表示設定に使用します。

1. ライブラリウィンドウにフォルダを表示します。
2. ライブラリウィンドウに、ジャンル等のデータベースを表示します。
3. ライブラリウィンドウにタグを表示します。
4. ライブラリリストウィンドウの一覧をリストで表示します。
5. ライブラリリストウィンドウの一覧を、アルバム名とジャケットイラストで表示します。
6. 動画ファイル再生時に全画面へ切り替えます。
7. 音楽ファイル再生時にプレーヤーウィンドウを小さくします。
8. 動画ファイルの再生画面サイズを設定します。
9. 画像ファイルの表示画面サイズを設定します。
10. iriver PLUS4 が常に画面の一番手前になるよう設定します。
11. 実際の半分のサイズで表示します。
12. 実際のサイズで表示します。
13. 実際の倍のサイズで表示します。
14. 画面のサイズに合わせて表示します。

11 ハーフサイズで表示
12 実サイズで表示
13 2倍サイズで表示
14 画面に合わせる

RSS メニュー

日本国内では使用できません。

DEVICE メニュー

プレーヤーに関する操作に使用します。

1. 現在認識しているプレーヤーが表示されます。
2. プレーヤーの初期化を行います。
3. データベースの更新を行います。
4. ラジオのプリセット設定を行います。
5. ファームウェアの更新を行います。
6. 自動転送の有効／無効を切り替えます。
7. 選択しているファイルをプレーヤーに転送します。
8. 認識しているプレーヤーをパソコンから切り離します。

TOOL メニュー

機能や設定内容の変更に使用します。

❶ 音楽 CD に収録されている曲を、パソコンで管理出来る状態に変換して保存します。

❷ 動画ファイルをプレーヤーで再生するための変換を行うための設定画面を表示します。

❸ テキストファイルを CSD 変換します。
＊ 対応機種接続時のみ有効です。

❹ アルバム名で検索をかけます。

❺ 曲名で検索をかけます。

❻ タイトルやアーティスト等の音楽情報を変更します。

❼ ある程度の音域ごとにボリュームを調整できるイコライザーを表示します。

❽ iriver PLUS4 に関する設定を行います。

環境設定

iriver PLUS4 の様々な設定を行うための方法を説明します。

通常

メッセージの表示や情報の更新に関する設定を行います。

❶ プレイリストを削除するときに確認メッセージを表示する設定を行います。

❷ タイトル等の音楽情報変更・保存時に確認メッセージを表示する設定を行います。

❸ iriver PLUS4 上からファイルを削除するときに、確認メッセージを表示する設定を行います。

❹ プレーヤーを iriver PLUS4 で認識させた時に最新のファームウェアをチェックする設定を行います。

❺ CD を操作したときの動作を設定します。

❻ CD に保存されている情報を、CD 挿入時に自動で読み取る設定を行います。

CD のリッピング

音楽 CD の読み取り（リッピング）に関する設定を行います。

❶ リッピングしたデータを保存する場所を設定します。アドレスの直接入力の他、検索を行うことも可能です。

❷ 保存形式を設定します。

❸ ビットレートを設定します。

❹ サンプリングレートを設定します。

❺ リッピング後に自動で CD を光学ドライブから排出する設定を行います。

ファイル接続

設定したファイルを実行するときに、iriver PLUS4 を既定アプリケーションとして起動する設定を行います。

❶ 音楽ファイルの設定を行います。

❷ 動画ファイルの設定を行います。

❸ 画像ファイルの設定を行います。

❹ 文書ファイルの設定を行います。

ビデオの再生

動画内の字幕の表示設定を行います。

① 書体を設定します。

② 大きさを設定します。

③ 言語を設定します。

④ 字幕の色を設定します。

⑤ 表示場所を設定します。

RSS

日本国内では使用できません。

デバイス

データの種類ごとの詳細設定を行います。

現在認識しているプレーヤーが「ユーザーデバイス」に表示されます。接続しているプレーヤーと表示内容が異なる場合は、メニューをクリックして同一の内容に合わせてください。

■写真

① 画像の画質を調整します。

② 縦横比を設定します。

■ e-Book

❶ データごとの CSD 変換可否を設定します。

❷ 変換時の緻密レベルを設定します。

❸ 変換する CSD ファイルにパスワードを設定します。

＊ CSD 変換は対応機種のみとなります。

■ビデオ

❶ 動画と音声の情報量および、秒間の切り替え静止画枚数量を設定します。

❷ 縦横比を設定します。

❸ 字幕の状態を設定します。

困ったときは

iriver PLUS4 に関して問題が発生したときの対処法を説明しています。

オンラインヘルプ

インターネットブラウザから弊社ホームページ（http://www.iriver.jp）へアクセスし、「お客様サポート」をクリックするとＱ＆Ａ（よくある質問）やサポート最新情報が用意されています。問題解決にぜひお役立てください。

＊ 2010 年 7 月 1 日現在のものです。画面は予告無く変更になる場合があります。

よくある質問／トラブルシューティング

困ったこと	対処方法
インストールができない	管理者（Administrator）権限のあるユーザーアカウントでログオンしてから、インストールを実行してください
音楽 CD がリッピングできない	音楽 CD 再生中は、音楽 CD からの録音はできません。再生を停止した状態で行ってください。また、音楽 CD の読み込み面に傷や汚れがないか確認してください。
ライブラリ内の順番変更ができない	iriver PLUS4 ではライブラリリストウィンドウ内のファイルの順番を変更することは出来ません。あらかじめご了承ください。
AMG（All Music Guide）で CD の楽曲情報が取得できない	AMG からの音楽情報は、市販音楽 CD のメディア情報を取得しています。CD-R などに好きな曲を集めたオリジナルの CD ではメディア情報が存在しない為、AMG を利用しての楽曲情報の取得はできません。
プレーヤーにデータを転送できない	iriver PLUS4 のライブラリに登録されていても、登録時に保存されていた場所から変更もしくは削除されたデータは、プレーヤーに転送できません。再度転送したいデータを iriver PLUS4 に登録して転送を行ってください。
iriver PLUS4 のアップグレードができない	パソコンにセキュリティソフトがインストールされている場合、セキュリティソフトのファイアーウォール・プログラム制御という機能により、iriver PLUS4 の自動的なインターネットアクセス機能を制限されて、音楽 CD の楽曲情報が取得できない、iriver PLUS4 のアップデートができないという状態になります。各制御を外してください。

お問合せ窓口

本ソフトウェアについてのご不明な点や、技術的なご質問の相談については、下記のお問い合わせ先をご利用ください。
また、質問の内容によって、お客様のパソコンのシステム環境についてご質問させていただく場合があります。

主な関連システム環境

- ご使用 OS ： Windows7 等
- ご使用 OS のアーキテクチャ ： 32bit もしくは 64bit（WindowsVista 以降では「システムのプロパティ」でご確認いただけます。）
- 物理メモリ搭載容量 ： 2GB 等
- 同時に接続している USB 機器の種類 ： 外付ハードディスク・USB フラッシュメモリ等
- 常駐ソフトの種類 ： アンチウィルスソフト等
- ネットワーク回線 ： 光・ADSL 等
- 光学ドライブの種類 ： CD-ROM ドライブ・DVD-R ドライブ・Blu-ray ドライブ等

事前にわかる範囲でご確認下さいますようお願い申し上げます。

アイリバー・ジャパン サポートセンター 0570-002-220

受付時間:月～金(祝祭日・年末年始を除く) 10:00～18:00
ホームページアドレス:http://www.iriver.co.jp

E-mailでのお問い合わせは
ホームページのメールフォームを
ご利用ください

誠に恐れ入りますが、年末年始などのサポートセンター休業日にはお電話をお受けできない場合もございますのであらかじめご了承ください。また、サポートセンターの電話が通話中の場合、誠に恐れ入りますがしばらくたってからおかけ直しいただけますようお願い申し上げます。